PRESS RELEASE





平成28年2月5日 国土交通省中部地方整備局 木曽川上流河川事務所

第9回木曽川上流自然再生検討会の開催について

概 要

木曽川水系では、平成19年11月に河川整備基本方針(長期的な整備目標)、平成20年3月には河川整備計画(概ね30年間を対象とした目標、実施事項)が策定され、河川環境の整備と保全に関する事項もその中に位置づけられています。

良好な自然環境の保全、失われた又は劣化した環境の再生に関する河川整備を実現していく方向性 を明確にした上で、具体的に実施した事業に対してその効果と今後のモニタリング調査の方向性について、学識者から様々な観点から審議し、助言を頂きながら進めるため、7名の学識者により構成する「木曽川上流自然再生検討会」を開催致します。

これまでの検討会では、木曽川上流の河川環境の現状と課題、整備メニューなどについて審議し H23.8 に「木曽川上流自然再生計画書」を策定しました。昨年、平成27年2月5日には第8回検討会を 開催し、各事業のモニタリング結果及び今後の整備内容について審議を行いました。

今回平成 28 年 2 月 12 日に開催する検討会においても各事業のモニタリング結果及び今後の整備内容について審議する予定です。

1. 開催日時 平成28年2月12日(金) 10:00~12:00

2. 開催場所 木曽川上流河川事務所 ダム統合管理所 2F会議室

3. 主な内容・第8回自然再生検討会における意見について

•報告事項

*審議事項

ワンド等の水際湿地の再生について 緩流域環境の再生(伊自良川)について

オオサンショウウオ保全について

4. 配布先 岐阜県政記者クラブ、一宮日刊記者会

5. 問合せ先 国土交通省 中部地方整備局 木曽川上流河川事務所

〒500-8801 岐阜市忠節町 5-1

TEL:058-251-1378 FAX:058-251-1150

副所長 戸谷 三知郎(とや みちお)

河川環境課長 柘植 貢(つげ みつぎ)

6. その他 情報の公開については希少動植物保護の観点から、生息位置が確認できる情報に

ついては、取り扱い注意とさせていただきます。

一般の方の傍聴については事務所及び会場受付の上、入場をお願いします。



木曽川上流自然再生検討会

○設立目的

検討会は、平成20年3月に策定された木曽川水系河川整備計画の中で掲げられた、河川環境の整備と保全に関する目標を踏まえ、木曽三川の多様な河川環境を保全・再生し、河川本来の「川のシステム」の保全・再生に向けた検討、立案、モニタリング等を行うにあたって、各分野の学識経験等を有する有識者から様々な助言をいただくことを目的とする。

○開催経緯

木曽川自然再生検討会の開催日及び主な議事内容等

回数	開催日	主な議事内容
第1回	平成 20 年 12 月 26 日	・趣旨及び検討会規約(案)等について ・木曽川上流の河川環境の現状と課題について ・河川整備基本方針、河川整備計画について ・自然再生計画に位置づける整備メニュー(案)について
第2回	平成 21 年 2月 24 日	・河道・樹林化等の変遷について ・個別箇所の変遷と現状について ・樹木伐開について
第3回	平成 21 年 8月 21 日	・木曽三川の現状の課題と対策の方向性について ・各整備メニューの内容と検討課題について ・自然再生計画書(案)骨子について
第4回	平成 21 年 11 月 4日	・自然再生計画書(案)について
第5回	平成 23 年 7 月 1 日	・自然再生事業等のモニタリングについて
第6回	平成 25 年 3 月 21 日	・木曽川上流自然再生計画書の変更(案)について
第7回	平成 26 年 1 月 29 日	・各事業のモニタリング結果について ・実施事業の経過報告について
第8回	平成 27 年 2 月 5 日	・各事業のモニタリング結果について・今後の整備内容について

○構成メンバー

木曽川上流自然再生検討会 委員名簿

氏名	所属等	専門分野等
小笠原 昭夫	名古屋学芸大学 短期大学部 非常勤講師	鳥類
梶浦 敬一	ぎふ哺乳動物調査研究会 代表	哺乳類
永山 滋也	土木研究所 自然共生研究センター 研究員	河川生態
野平 照雄	自然学総合研究所 研究員	昆虫類
藤田 裕一郎	岐阜大学名誉教授 名古屋女子大学特任教授	座長・河川工学
水野 瑞夫	自然学総合研究所 最高顧問	植物
森 誠一	岐阜経済大学 教授	魚類

(五十音順・敬称略)